

市政報告

令和8年3月定例会

新住民の皆さまへ

情報アクセス・手続き・地域の安心

三郷市議会議員

鈴木優作

令和8年3月

本資料は三郷市議会議員 鈴木優作が独自に作成した資料であり、三郷市の公式発表ではありません。
掲載内容は令和 8 年 3 月定例会の施政方針および一般質問に基づいています。

三郷市に引っ越してきたばかりの方、ようこそ三郷へ。令和 8 年度の予算は 617 億 5,000 万円。市税収入は約 247 億円（前年度比+6.6%）と増収しており、まちづくりが順調に進んでいる街です。新しく来た方が「この街を選んでよかった」と思えるよう、情報アクセスの改善、手続きの簡素化、地域の安心づくりに取り組んでいます。

3 月定例会のポイント

市の新事業 三郷市の施政方針に基づく事業

鈴木の一般質問 鈴木優作が議会で取り上げた内容

市の新事業

商業施設で行政手続き — 買い物ついでにマイナンバーカード

イトーヨーカドー三郷店にマイナンバーカード業務対応窓口が設置されます。交付体制が強化され、手続き時間も短縮。引っ越し後の各種手続きに必要なマイナンバーカードを、買い物ついでに取得・更新できます。市役所以外の身近な場所で手続きできるため、「市役所がどこにあるか分からない」新住民の方にこそ便利な窓口です。

施政方針

市の新事業

三郷中央駅前の再整備 — 4 億 800 万円を計上

TX 三郷中央駅前広場の再整備に 4 億 800 万円を計上。駅前広場改修、シェルター設置、周辺歩道の高質化を実施します。都市計画道路草加三郷線の整備事業認可取得も進み、各拠点へのアクセスが向上します。引っ越してきたばかりの方が日常的に利用する駅前の環境が改善されます。

施政方針

市の新事業

防災プラザみさとが開館 — 地域の避難拠点を確認できる

南部地域に「みんなの防災プラザみさと」が開館します。VR 体験コンテンツで防災を体感でき、「三郷市でどんな災害が想定されるか」「自分の住む地域の避難先はどこか」を具体的に学べます。新しく来た方にとって、地域の防災事情を知る最良の機会です。お子さんも楽しみながら学べるので、休日の家族イベントとしてもおすすめです。

施政方針

市の新事業

三郷を知る ― 郷土資料館で「三郷のあゆみ」展示

三郷村 70 周年を記念し、令和 7 年度に補修が完了した古地図等を郷土資料館で展示公開します。三郷がどんな歴史を持つ街なのか、田園地帯からどのように発展してきたのかを知ることができます。新しく来た方にこそ見てほしい企画です。地域への愛着は、その街の歴史を知ることから始まります。

施政方針

市の新事業

「選ばれるロケ地、三郷」― 友人に話せる街の魅力

ロケ支援を強化し、三郷市で撮影されたドラマ・映画の作品成果を広く発信します。「三郷に引っ越したんだけど、実はあのドラマのロケ地なんだよ」と友人に話せる街。地域への愛着と誇りが生まれるきっかけになります。陸上競技場の LED 照明更新など、スポーツ施設も進化中。住んでみると分かる三郷の魅力を発見できます。

施政方針

鈴木優作の一般質問

以下は令和 8 年 3 月定例会で鈴木優作が市に対して要望・提案した内容です。決定事項ではなく、実現に向けて引き続き働きかけてまいります。

☎ 三郷市 LINE 公式アカウントに登録しませんか？

鈴木が議会で要望している内容の多くは、LINE 公式アカウントの活用に関わるものです。まずは友だち追加して、三郷市の最新情報を受け取ってください。巻末の QR コードから登録できます。

📄 一般質問の詳細はこちら → yusaku-suzuki.com/council-qa-202603

鈴木の一一般質問

LINE 一つで三郷市の情報がすべて届く仕組みへ

一般質問で LINE 公式アカウントの活用拡大を提案しました。行政情報の LINE への集約を進め、LINE の画面から市のホームページ、イベント検索、施設マップ、電子申請サービス、ゴミ出し検索などにアクセスできる環境を目指しています。居住地域に応じた情報配信で、自分に関係する情報だけが届く仕組みに進化させる構想です。引っ越したばかりで「ゴミ出しのルールが分からない」「近所の施設を知りたい」という時に、LINE 一つで解決できるようになります。

一般質問

鈴木の一般質問

自主防災組織の連携 — 引っ越してきた人も「共助の輪」に

一般質問で自主防災組織の連携を取り上げました。三郷市には131の自主防災組織があり、組織率は97%です。7つのブロックに分けた情報交流会を開催し、日頃から顔の見える関係づくりが進んでいます。災害時に電話がつながりにくくなる中、デジタルツールを活用した組織間の連絡体制構築を提案しました。新しく引っ越してきた方にとって、地域の防災体制を知ることは安心の第一歩です。

一般質問

鈴木の一般質問

AI活用で「使いやすい行政」に進化 — 新住民こそ恩恵大

一般質問でAI活用と法的整理の推進を取り上げました。転入届、保育園申込、各種届出——引っ越し直後は行政手続きの連続です。行政のAI活用が進めば、手続き案内の自動化、問い合わせへの即時回答、申請書の自動入力支援など、慣れない手続きのストレスが大幅に軽減されます。職員のDXリテラシー教育、セキュリティ体制の見直し、近隣自治体との広域連携によるコスト削減も提案しており、「引っ越してきたばかりでもスムーズに手続きできる三郷」を目指しています。

一般質問

鈴木優作より

三郷に来たばかりでも安心してください。LINE一つで情報が届き、商業施設で手続きができ、スマホで防災情報が届く。デジタルの力で「情報のバリアフリー」を実現します。そして、防災講座や郷土資料展を通じて地域を知り、地域とつながる機会も用意されています。「この街を選んでよかった」と思える三郷を、一緒に作っていきましょう。

LINEで友だち追加してください

<p>三郷市 LINE公式アカウント</p>	<p>三郷市最新ニュース from 鈴木優作</p>	<p>鈴木優作 LINE公式アカウント</p>
-----------------------------------	---------------------------------------	------------------------------------

 <p>三郷市公式の情報配信</p>	 <p>防災・イベント・行政情報</p>	 <p>市政相談・ご意見ご要望</p>
---	---	--

📄 一般質問の詳細 → yusaku-suzuki.com/council-qa-202603

QRコードをスマホのカメラで読み取るだけで友だち追加できます